

資料 1

令和 7（2025）年度事業計画

自令和 7 年 4 月 1 日 至令和 8 年 3 月 3 1 日
公益財団法人 大平正芳記念財団

事業計画概要

公益財団として 3 つの中核公益事業・「環太平洋学術研究奨励事業」、「北京日本学研究センターとの共同事業」、「当財団の事業について普及・啓発・啓蒙を行う事業」について、個々の公益性にしっかりと留意しつつ、例年事業を着実に遂行する。

1 環太平洋学術研究奨励事業

(1) 第 4 1 回大平正芳記念賞 正賞 4 件に対しクリスタル牌と
賞 金 4 0 0 万円

- ① 鈴木 早苗 氏（東京大学大学院総合文化研究科教授）
『ASEANの政治』
東京大学出版会 2024年
- ② 高畑 幸 氏（静岡県立大学国際関係学部教授）
『在日フィリピン人社会—1980～2020 年代の結婚移民と日系人』
名古屋大学出版会 2024 年
- ③ 茅根 由佳氏（筑波大学人文社会系准教授）
『インドネシア政治とイスラーム主義—ひとつの現代史』
名古屋大学出版会 2023年
- ④ 陳 冠任（Kuan-Jen “KJ” Chen）氏
（台湾中央研究院近代史研究所助研究員）
『Charting America’s Cold War Waters in East Asia—Sovereignty,
Local Interests, and International Security』
Cambridge University Press 2024年

<特別賞> 1件に対し、クリスタル碑と賞金50万円

- ⑤ 渡辺 利夫氏（拓殖大学名誉教授） 監修、
拓殖大学国際開発研究所アジア情報センター 編
『東アジア長期経済統計』 全15巻

勁草書房 2000年～2024年

(2) 第39回学術研究助成費

該当者なし

2 北京日本学研究中心との共同事業

- (1) 第21回「日本語優秀学位論文大会」の開催
※6月20日前後（卒業式に合わせ）に表彰式を行う。

- (2) 日本語名著翻訳事業 候補作検討中

3 当財団の事業について普及・啓発・啓蒙を行う事業

- (1) 公的機関を通じて故大平正芳の関係資料等の公開を行う事業。

- ① 大平正芳記念館の運営のサポート

- (2) 「大平正芳記念財団の事業」パンフレット及び「大平正芳記念財団レポート」発行と無償配布の事業

- ① 「大平正芳記念財団の事業」パンフレットの発行

ア 「大平正芳記念財団の事業」パンフレット

イ 「大平正芳記念財団の事業活動」（2024年6月から2025年5月まで）リーフレット

- ② 「大平正芳記念財団レポート」第43号の発行

- ③ 「硯滴考19号、20号、21号」の発行

- ④ 「大平正芳の中国・東アジア外交」の広報

- (3) HPでの広報活動

- (4) 香川県立観音寺第一高等学校（大平総理母校）
大平賞（文化学術優秀チーム・卒業式で表彰）